

転倒OFFスイッチについて

■この製品には、転倒OFFスイッチがついています。

●転倒OFFスイッチは、本体が転倒などをした時に異常過熱を防止するための安全装置です。

●本体が転倒したり大きく傾くと転倒OFFスイッチが作動してヒーターへの通電を遮断します。

※本体が傾くような不安定な場所で使用しますと通電しないことがありますので、必ず水平な安定した場所でご使用ください。

設置場所について

！

本体は可燃物より必ず図に示す距離を離して設置してください。

●故障や事故の原因になります。

可燃物

30cm以上

100cm以上

正面

可燃物

100cm以上

45cm以上

側面

お手入れと保管について

お手入れのしかた

●お手入れ前に『スイッチ』を"切"にし、差込みプラグを持ってコンセントから抜いてください。

●長い間ご使用になりますと、差込みプラグとコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので、差込みプラグを抜き、乾いた布でふきとってからご使用ください。

●ご使用後20分以内は熱湯が残っていることがありますので本体が充分冷えたことを確かめてから、お手入れをしてください。

■ガードのはずしかた

①ガードを上側上げます。

②ガードの下部を手前に引きずります。

③ガードを下に引き抜いてとりはずします。

■ガードの取付けかた

①ガード枠上部の穴(2カ所)にガード(長い方)を差込みます。

②ガードを上へながらガード枠下部の穴(2ヶ所)にガードを差込み本体に取り付けます。

穴(2ヶ所)

ガード

穴(2ヶ所)

1. 外部のお手入れ

●本体のお手入れは、乾いた布でふくか、中性洗剤をとかしたぬるま湯で布ふきしてください。

●シンナー、ベンジン、アルコール、みがき粉等でふかないでください。

(樹脂や塗装部分に変色、変質する恐れがあります。)

●化学ぞうきんなどでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変質したり塗装がはげたりすることがありますので、ご注意ください。

2. 反射板のお手入れ

●ガードをはずした後、乾いた布でふくか、中性洗剤をとかしたぬるま湯で布ふきしてください。

●お手入れの後は、ガードをはずした時の逆の順序で取り付けてください。

3. スチーム発生装置の洗浄 (週1回)

●スチームタンクの残り水を捨て、新しい水道水を入れてすすぎ洗いをしてください。

※水アカがたまってきたままで、ご使用を続けますとスチームパイプが目詰まりし、スチームが出なくなることがあります。

●残り水は、本体の排水口から図のように排出してください。

●洗剤などを使用しないでください。

●目づまりの原因になります。

保管のしかた

●保管の前に『スイッチ』を"切"にし、必ず差込みプラグを持ってコンセントから抜いてください。

●包装ケースにもとのおり包装してから湿気の少ないところに保管してください。

修理サービスを依頼する前に

■故障かなと思ったら、つぎの点をお調べになってからお買上げの販売店にご相談してください。

こんなとき	おたしかめください
『スイッチ』を『300W』『600W』または『900W』にしても暖かくない。	●差込みプラグはコンセントにしっかり差込まれていますか？ ●本体が傾いていたり、不安定な場所で使用していませんか？ (このような場合は、安全のため、『転倒OFFスイッチ』が作動します。) ●反射板が汚れていませんか？
スチームが出ない。	●『スイッチ』が『300Wスチーム』『600Wスチーム』または『900Wスチーム』になっていますか。 ●スチームタンクに水が入っていますか？

！

絶対に分解したり修理・改造を行わないでください。

分解禁止

修理サービスについて

(1)保証書

●この製品には、保証書がついています。

保証書は、お買上げの販売店が『販売店名・お買上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間は、お買上げ日より1年間です。

(2)修理を依頼される時

●修理は持ち込み修理とさせていただきます。

遠方の方はご相談ください。

●保証期間中でも保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。

●保証期間が過ぎているときは修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

(3)補修用性能部品の保有期間

この電気ストーブの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造打切後6年です。

(4)ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

●お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

(5)修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店またはお客様ご相談センターにご依頼ください。

遠赤外線ヒーター保証書

本書は、お買上げの日から下記期間中故障が発生した場合に、下記内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

《無料修理規定》

1.保証書
(この取扱説明書が保証書になります。)

保証書は必ず、「お買上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのうえ大切に保管してください。

2.保証期間
お買上げの日から1年間です。

保証期間中は保証規定にしたがって、無料修理いたします。但し、保証期間中でも有料になる場合がありますので、次の項目3.「保証規定」をよくお読みください。

保証期間が過ぎているときはご希望により有料で修理いたします。

3.保証規定
1.保証期間内（お買上げ日より1年間）に、正常な使用状況において、万一故障した場合には無料で修理いたします。

2.修理はお買上げの販売店に必ず製品本体と本保証書をご提示のうえ依頼ください。

3.ご顧客、ご転居の際は、事前にお買上げの販売店、電気店にご相談ください。

4.次のような場合には保証期間中でも「有料修理」となります。

・火災、地震、ガス漏、雷害、洪水、盗難等天災地災による故障や損傷。

・自動車、自転車以外の乗り物に（電圧、電流動）などによる故障や損傷。

・お買上げ後の取付場所の移動、落下および輸送上の故障や損傷。

・雷害、船舶に搭載させた場合に生じる故障及び損傷。

・本書の指示がない場合。

5.アフターサービスについてわからないことは、上記の内容について質問時のほか、製品に関するお問い合わせ、ご質問がございましたらお買上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買上げの販売店またはお客様ご相談センターにお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

品番	TS-901S(W)/TS-900S(A)/TS-900S(R)
保証期間	対象部分 期間 (お買上げ日より) 保証の条件
本体	1年 持込修理
お買上げ日	年 月 日
お客様	お名前 住所 電話
販売店	販売店名 住所 電話

お客様ご相談センター

048-987-2161

操作方法・接続方法・その他お問い合わせ アフターサービス 埼玉県越谷市流道団地 3-3-18

受付時間：月～金曜日(9:00～12:00/13:00～17:00) 土曜、日曜、祝日はお休み

SENJU CO.,LTD. 株式会社千住 東京都千代田区外神田5-1-10

www.teknos.co.jp

TEKNOS 遠赤外線ヒーター 取扱説明書

品番 TS-901S(W)/TS-900S(A)/TS-900S(R)

このたびは、遠赤外線ヒーターをお買上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。お読みになった後は、大切に保管していただき、取扱いのわからないときや、不具合が生じたときにお役立てください。

保証書添付

スチーム付

愛情点検

長年ご使用のヒーターの点検を!!

ご使用の期このような症状はありませんか？

・電源を入れても、動かないときがある。

・電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。

・運転中に異常な音や振動がする。

・こげ臭いにおいがする。

・差込みプラグ、電源コード、本体などが異常に熱い。

・その他の異常、故障がある。

ご使用中止

故障や事故の防止のため、運転を停止し、コンセントから差込みプラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

なお、点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

仕様

品番	TS-901S(W)/TS-900S(A)/TS-900S(R)
定格	交流 100V 935W
スチーム発生装置	スチームタンク有効容積 約320mL 蒸発量 約20mL/毎時
安全装置	転倒OFFスイッチ
ヒーター	石英管ヒーター 300W 3本
電源コード	1.6m
寸法	幅360mm×奥行180mm×高さ435mm
質量	約2.45kg
電気代 (1時間)	20.6円 (900Wスチーム)

●電気代は、室温15℃で測定し、目安として1kWh、22円(税込)として計算しています。

ただし、電力会社およびご家庭の電力使用量、器具の使用条件などにより多少異なります。

●この製品は、海外ではご使用になれません。 FOR USE IN JAPAN ONLY. 0807-1

6

7

8

安全上のご注意

ご使用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくお使いください。

このスチーム付電気ストーブは、ヒーターの熱を反射板で輻射させて採暖のために使用するもので、一般家庭用です。これ以外のご使用は絶対しないでください。この用途以外（観賞魚・植物・ペット用など）及び一般家庭用以外（業務用など）でご使用になった場合の故障・修理・事故・その他の不具合については、責任を負いかねますのでご了承ください。

表示について

※ここに示した『安全上のご注意』は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのもので、『警告』『注意』の2つに分けてお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告

取り扱いを誤ると死にまたは重傷などを負う可能性が想定される内容を示します。

注意

取り扱いを誤ると傷害を負う可能性または物的損害のみが発生すると想定される内容を示します。

表示の例

■お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。（下記は絵記号の一例です。）

この記号は、してはいけない『禁止』内容です。

この記号は、必ず実行していただく『強制』内容です。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告

開口部やすき間にピンや針などの金属物や異物を入れないでください。
●感電や異常動作してケガをすることがあります。

絶対に分解したり、修理・改造を行わないでください。
●異常動作してケガや発火の原因になります。

就寝中は使用しないでください。
●寝具等が触れると火災の原因になります。

電源コードや差込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しないでください。
●感電・ショート・発火の原因になります。

本体に震ったり、傾けたり、倒したりしないでください。
●転倒して故障やケガの原因になります。

長時間同じところを温め続けしないでください。
●やけどや低温やけどの原因になります。

次のような方がお使いの時は、特に注意してください。乳幼児、自分で温度調節（又は操作）のできない方。
●やけどの恐れがあります。

ぬれた手で差込みプラグ、操作部などを絶対にさわらないでください。
●感電やけがをすることがあります。

カーテンなど燃えやすいものの近くや不安定な場所で使用しないでください。
●転倒してケガをしたり、故障や事故の原因になります。

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしないでください。
●電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

スプレー缶等を本体の上や近くに置かないでください。
●爆発や火災の原因になります。

交流100V以外では使用しないでください。
●火災、感電の原因となります。

差込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込んでください。
●感電・ショート・発火の原因になります。

注意

操作部（スイッチ）に水やお茶等をこぼさないでください。
●過熱する恐れがあります。

犬や猫等のペットの暖房用には絶対に使用しないでください。
●ペットが本体やコードを噛め、火災の原因となることがあります。

本体を逆さまにしたり、倒した状態等で使用しないでください。
●過熱や故障の原因になります。

高湿、雨や水のかかる場所、火気の近く、油のかかる場所、引火性のガスのある場所では使用しないでください。
●故障や事故の原因になります。

使用中や使用直後しばらくは、蒸気吹出口や高温部のガードに触れたり、顔や手などを近づけないでください。
●やけどをする恐れがあります。

本体に衣類、タオルや布団等を掛けて使用しないでください。
●故障や火災、事故の原因になります。

使用中や使用直後に持ち運ばないでください。
●熱湯がこぼれたりして、やけどの原因になります。

差込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず差込みプラグを持って引き抜いてください。
●感電やショートして発火することがあります。

電源コードを持って本体を移動しないでください。
●故障や事故の原因になります。

注水ブタを持ち上げた状態で使用しないでください。
●やけどの原因になることがあります。

スプレーをかけないでください。（殺虫剤、整髪用、掃除用など）
●樹脂や塗装部分が変質したり、破損する恐れがあります。

乾燥等他の用途に使用しないでください。
●過熱して発火することがあります。

不安定な置き場所では使用しないでください。また、電気製品や家具等の上では使用しないでください。
●転倒すると、熱湯がこぼれ、やけどの原因になります。また、電気製品の故障や感電、家具を傷める原因になります。

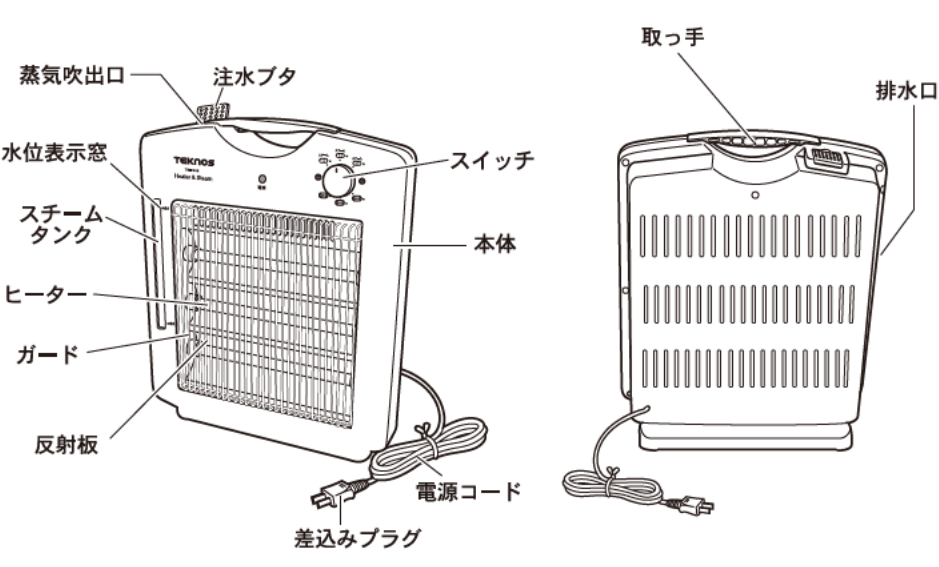
ヒーターの熱を直接受けるところに物を置かないでください。
●変形・変質・変色の原因になります。

本体のお手入れは、必ず差込みプラグを抜き本体が冷めてから行ってください。
●感電や、やけどをすることがあります。

差込みプラグとコンセントの間にホコリや水分を付着させないでください。
●感電・ショート・発火の原因になります。

外出するときなど使用しないときや何か異常があった場合はすみやかに差込みプラグをコンセントから抜いてください。
●事故の原因になります。また、思わぬ誤動作を生じることがあります。

各部の名称



蒸気吹出口、注水ブタ、水位表示窓、スチームタンク、ヒーター、ガード、反射板、電源コード、差込みプラグ、スイッチ、本体、取っ手、排水口

※製品は、絵と少し違うことがあります。

注意

初めてのご使用にあたって。風通しの良い場所で空焚きするか、こまめに換気を行ってください。

使い方

■本製品は、お部屋全体を暖めるものではありません。局部採暖器具としてご利用ください。
■本体を必ず水平な安定した場所に置き、『スイッチ』が『切』になっていることを確認してから差込みプラグをコンセントの根元まで確実に差込んでください。
■差込みプラグの抜き差しは運転を停止してから行ってください。
■初めてご使用の場合や、シーズンオフ等長期間使用しなかった場合に、少し臭いがすることがありますがご使用にともない消えます。

使用中と運転停止後に「ビチビチ」などのキシミ音することがあります。これは器具が熱で膨張・収縮するために起こるもので、製品の異常ではありません。

本体に衣類、タオルや布団等を掛けて使用しないでください。
●故障や火災、事故の原因になります。

操作部に水・お茶・ジュース等を絶対にこぼさないでください。
もしこぼした場合はご使用を中止しお買上げの販売店で点検を受けてからご使用ください。
●事故や故障の原因になります。

操作前のご注意

電源コードを束ねたままで使用しないでください。
禁止 ●コードが過熱し、故障や事故の原因となります。

ヒーター部分にほこりがたまったままで使用しないでください。
禁止 ●火災の原因となります。

スイッチの使い方

■『300W』『600W』『900W』でお使いになるとき

●『スイッチ』を“300W”の位置にしますと、電源ランプと中央のヒーターが点灯し、運転を開始します。

●『スイッチ』を“600W”の位置にしますと、電源ランプと上下のヒーターが点灯し、運転を開始します。

●『スイッチ』を“900W”の位置にしますと、電源ランプと全てのヒーターが点灯し、運転を開始します。

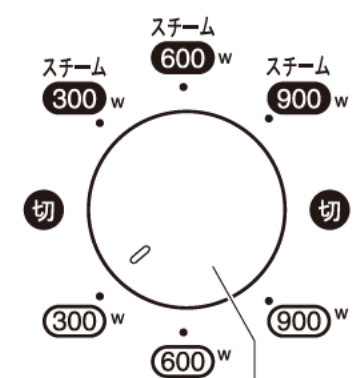
※ヒーターは石英管ヒーターを使用しているため電源を入れてから赤熱するまで10～20秒程度時間がかかります。

■使用をやめるとき

●『スイッチ』を“切”にします。

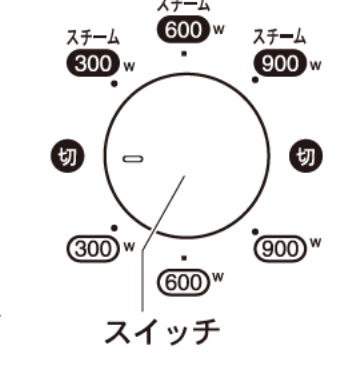
●差込みプラグをコンセントから抜いてください。

スイッチ



切、スチーム 300w、600w、900w

スイッチ



切、スチーム 300w、600w、900w

スチーム発生装置の使い方

1 注水前は必ず『スイッチ』を“切”にし、本体が十分冷えてから、注水してください。

●運転中や本体が冷めていない状態で注水しますと、注水口（蒸気吹出口）から熱湯が飛び出し、やけどやケガの恐れがあります。

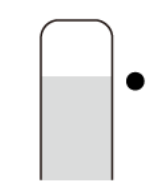
2 注水ブタを矢印方向に持ち上げてください。



3 水位表示板の『満水』位置まで注水してください。

※『満水』位置以上の水を入れますと排水口より水がふれることがありますので、ご注意ください。
※危険防止のため、注水後は必ず注水ブタを閉めてください。

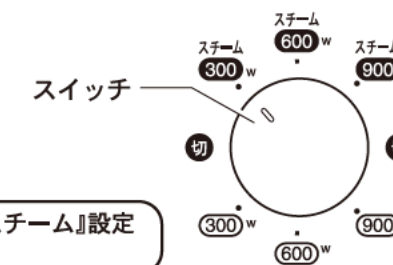
●満水



4 『スイッチ』を“300Wスチーム”又は“600Wスチーム”又は“900Wスチーム”にします。

タンクに水が入っていない時は『スチーム』設定で運転しないでください。

スイッチ



切、スチーム 300w、600w、900w

ご注意

■製品の機能が損なわれる場合がありますので、空だきは絶対にしないでください。
■万一凍結した場合は、室内で自然にとかしてください。
■注水時について

●注水するときは、必ずきれいな水道水をご使用ください。

●注水時には、周囲に水をこぼさないようご注意ください。こぼれたときは、すぐに乾いた布でふきとってください。

●水位表示板の注水満位にきたら、ご使用をいったんやめ必ず再注水してください。空だきにより、製品の機能を損なうことがあります。

●再注水は、必ず『スイッチ』を“切”にし、本体が十分冷えてから行ってください。